



映像でみる - フェスティバル2

京と右京に伝わる 伝統芸能



今回の講演会イベントは、デジタル化した京と右京に伝わる伝統芸能や民俗芸能の記録フィルムを披露するために企画されました。

昭和期の記録映像を収めたフィルムやビデオテープはいまや老朽化が進み、デジタル化することが急務です。今回の事業では、デジタル化、アーカイブ化できたものを紹介し、当時の様子を後世に伝える機運を盛り上げたいと思います。

日時

2022年

1月22日(土)

13:00 開場 / 13:30 開演

会場

佛教大学宗教文化ミュージアム

佛教大学 広沢キャンパス
〒616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26 TEL:075-873-3115
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/museum/>

定員

定員70名 (当日入場先着順)

入場
無料

お申込

お申込不要

講演

「京と右京に伝わる民俗芸能」

八木 透 佛教大学 歴史学部教授

解説

「民俗芸能フィルム資料のデジタル化」

長谷川 奨悟 佛教大学宗教文化ミュージアム学芸員



上映 & 実演

「嵯峨大念佛狂言」

演目「土蜘蛛」

今回デジタル化された昭和51年の映像と実際の演技を比べてみよう



同時
開催

映像上映とパネル展示

2022 1/11(火) - 31(月)

右京を中心に、京に伝わる伝統芸能や民俗芸能をパネルとして展示しています。

大念佛狂言・・・壬生狂言・嵯峨狂言・千本系んま堂狂言
念佛系の伝統芸能・・・京の六斎念仏
右京の伝統芸能・・・太秦牛祭・木遣音頭
右京のお祭り・・・嵯峨祭の剣鉾差し・嵯峨お松明



ゼスト御池での展示

開催
予告

保存会による 映像上映と解説

2022 2/26(土) 13:00~

嵯峨狂言保存会による解説と、ディスカッションイベントです。申し込み不要ですので、会場にお越しください。

会場

嵯峨狂言堂 嵯峨釈迦堂(清凉寺)境内
〒616-8447 京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町46



嵯峨狂言堂



主催／嵯峨大念佛狂言保存会
協力／佛教大学宗教文化ミュージアム

本事業は、令和3年度文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)の助成を受けて実施する「京都の文化遺産総合活性化事業」の一部です。



映像でみる——フェスティバル2

京と右京に伝わる伝統芸能



デジタル化の意義とは

伝統芸能の歴史において、そのほとんどは絵巻や口伝により伝えられ、映像記録に残っているものは昭和期に入ってからだ。しかし、その映像も当時の記録媒体の劣化はもちろん再生機材の変遷も激しく、もはや再生することも困難になってきた。かつては、そういった再生困難な媒体は捨て置かれ、貴重な映像は二度と顧みられることはなかった。

今回、現在のフォーマットでデジタル化し保管し直された、かつての映像記録を後世に伝えるという意味でも非常に意義のある事業となる。

今回の上映と展示は、デジタル化された貴重な映像をご覧いただく機会として企画されたものである。

上映と実演「嵯峨大念佛狂言」 演目「土蜘蛛」

嵯峨大念佛狂言保存会

嵯峨大念佛狂言は、この佛教大学宗教文化ミュージアムからほど近い清凉寺(嵯峨釈迦堂)の境内にある狂言堂で執り行われている民俗芸能である。壬生、千本系んま堂と並び京の三大念佛狂言として知られる。

弘安2年(1279)、円覚上人によって始められた清凉寺の大念佛絵に由来するとされる。昭和期に入り、後継者問題で一旦中断されるが、昭和50年(1975)10月に嵯峨大念佛狂言保存会を結成し復活を果たした。昭和61年(1986)に国の重要無形民俗文化財に指定された。

今回は、昭和51年(1976)に撮影された出張公演で披露した演目「土蜘蛛」を、デジタル映像でご覧いただくほか、保存会による現行の「土蜘蛛」の実演を通じて、見比べていただける大変貴重な機会となっている。



上映フィルム情報	
所有	嵯峨大念佛狂言保存会 / 松井秀夫
撮影場所	三重県津市文化会館
撮影日時	昭和51(1976)年10月撮影
仕様・時間	カラー・ワイド11分
原形形態	8mmカラーフィルム原形からMP4へ変換

講演「京と右京に伝わる民俗芸能」

講師プロフィール

八木 透 Toru Yagi

1955年(昭和30)年 祇園祭鉦町の家に生まれる。京都生まれの京都市人
同志社大学文学部卒業 佛教学大学院博士後期課程修了 文学博士
現在、佛教学歴史学部教授 専門は民俗学
世界鬼学会会長、日本民俗学会監事、京都市民俗学会会長、祇園祭綾傘鉦保存会理事、
京都府および京都市文化財保護審議委員ほか多数歴任
毎年、祇園祭山鉦巡行および五山送り火には実況解説役としてテレビ出演している。

アクセス



佛教大学 宗教文化ミュージアム

- ◆入館料 無料
 - ◆開館時間 10:00 ~ 17:30
※入館は 17:00 まで
 - ◆休館日 日曜日・祝日
大学の定める休日 ほか
※特別展会期中は月曜日が休館
 - ◆駐車場 普通車 30 台 (無料)
自転車・バイク駐輪場あり
 - ◎館内に飲食施設はございません
- ◇市バス
 - ・59号系統(一部)「広沢池・佛教大学広沢校前」下車すぐ
 - ・10・26・59号系統「山越」下車 西へ徒歩 13分
 - ・11・91・93号系統「広沢御所ノ内町」下車 北へ徒歩 8分 特 93号系統
 - ◇JR山陰本線 嵯峨野線
 - ・「嵯峨嵐山駅」下車 北へ徒歩 20分
 - ◇嵐電(京福電車 嵐山本線)
 - ・「車折神社駅」下車 北へ徒歩 15分

嵯峨狂言堂 清凉寺境内

- ◇市バス
 - ・28・91号系統「嵯峨釈迦堂前」下車 西へ徒歩 5分
- ◇京都バス
 - ・62・72・92・94号系統「嵯峨釈迦堂前」下車 西へ徒歩 5分
- ◇JR山陰本線 嵯峨野線
 - ・「嵯峨嵐山駅」下車 北へ徒歩 15分
- ◇嵐電(京福電車 嵐山本線)
 - ・「嵐電嵐山駅」下車 北へ徒歩 15分

お問合せ先

嵯峨大念佛狂言保存会

〒616-8447 京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町 46
清凉寺(嵯峨釈迦堂)
075-861-0343 ● www.sagakyogen.info
▼ vtmi19509@leto.eonet.ne.jp



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お客様には安心して展示・上映を楽しんでいただけるよう対応いたします。また、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、やむを得ず上映を中止する場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。ご来場の際には必ずマスクの着用をお願いいたします。